

令和7年度「日常生活の移動に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

本市では、地域にお住いの皆様、交通事業者や企業・団体等の皆様、そして行政が連携し、地域の実情に適した交通サービスの重質を進めていくためのアクションプランとして、「横浜市地域公共交通計画」(※)を策定しています。

計画に位置付けた施策・取組の評価にあたっては、今回のヨコハマ e アンケート調査結果等も活用しながら、引き続き市民の皆様の地域公共交通の利用状況等を把握していきます。

(※)【参考】「横浜市地域公共交通計画」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/toshikotsu/plan/chiki-kotsu-plan.html>

2 アンケートを実施した感想

Q18「今後の公共交通に期待すること等ご意見がございましたら、自由にお書きください。」では、多くの市民の皆様から、路線バスの減便や運転士不足といった状況に対する懸念や、公共交通の維持や新たな地域交通の導入を求める声が寄せられました。これらのご意見は、今後の取組を検討するうえで大変有意義なものとなりました。

今後も、ヨコハマ e アンケート等の活用を通じ、市民の皆様から幅広くご意見をいただくことで、地域公共交通計画の評価の充実につなげていきたいと考えています。

3 担当部署の e アンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

地域住民や交通事業者、企業・団体等と連携し、地域公共交通の充実を図るとともに、地域のような課題について解決を図りながら、誰もがいきいきと安心して暮らせる街が実現できるよう、努めていきます。

担当：都市整備局交通企画課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。